

# 8月 みどり

5~12ページは  
みどり区版です

平成28年8月1日発行  
NO.226



## 特集1 ごみを減らそう! 3R夢 スリム みんなで3R夢、まちをきれいに!!



「ヨコハマ3R夢プラン」は、市民・事業者の皆さんと協働し、3Rの取組を進め、環境負荷の低減や資源・エネルギーの有効活用と確保を目的にした計画です。

「3R」とは? 私たちにできることは何か? を考えてみたいと思います。



### 3Rとは?

3つのRでごみを減らす!

#### ●リデュース (Reduce: 発生抑制)

ものを必要以上に買わない、簡易包装、マイバッグの持参など、ごみの発生自体を抑えることです。

#### ●リユース (Reuse: 再利用)

一度作ったものを繰り返し使ったり、自分が不要になったものを、それが必要な他人に使ってもらったりすることです。

#### ●リサイクル (Recycle: 再生利用)

紙やペットボトルなど、使い終わったものを再び製品にすることです。

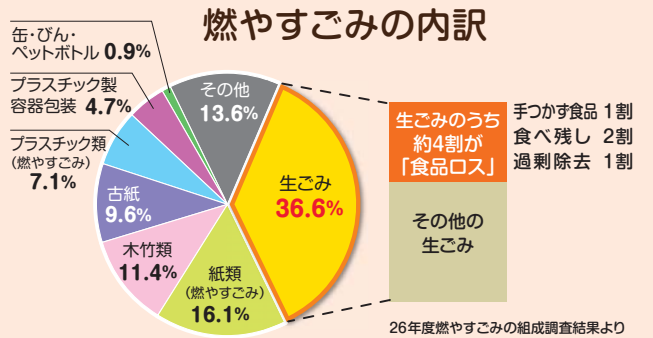


### 3R夢プラン 緑区の 取組は

3R夢プランでは、毎年度、1日1人あたりのごみ排出量の目標を定めています。27年度の緑区の燃やすごみ量は、区民の皆さんの協力により順調に推移、目標 407g に対し実績404gでした。

28年度も、更なるごみの削減をし、温暖化防止に貢献するため、燃やすごみ量の目標を 400g(27年度目標比、7g減!)に挑戦します。

3Rの中でも、特に「燃やすごみ」を減らすには…食品ロスをなくすることが効果的です。



生ごみのうち約4割が「食品ロス」  
手つかず食品 1割  
食べ残し 2割  
過剰除去 1割

その他の生ごみ

26年度燃やすごみの組成調査結果より

### 手つかず・食べ残し・過剰除去

### 食品ロスとは?

食品ロスとは、「手つかず食品」「食べ残し」「過剰除去(野菜の皮のむき過ぎ等)」といった形で廃棄されるごみのことです。

「食材を買い過ぎない」「残さず食べる」「野菜の皮を再利用」など、皆さんの行動を少し変えるだけで、無理なくごみを減らすことができます。



▲収集で燃やすごみの中から見つかった「手つかず食品」の一例。うまく買い物すればお財布にも地球にも優しい!

### 冷蔵庫10・30運動! 食品ロスをなくそう



食材は必要な分量だけ買い、残さず使いましょ。 「冷蔵庫の中身をチェックする日」を決めると、効率よく食品ロスを減らせます。



3R夢の推進とともに、緑区が推進しているのは「まちの美化」です。

## 緑区が取り組む まちの美化

### 季節の花苗を治道に植栽しています

花の咲く治道は、歩いていて心が和みます。また、きれいなところにはごみを捨てにくいものです。



▲季節の花を植えている  
中山中学校区の皆さん

### 地域内の清掃や、まちの美化に取り組んでいる人たちがいます

緑区内では、さまざまな美化活動が実施されています。自治会の皆さんによる地域清掃、美化推進員等による駅周辺の清掃活動のほか、定期的に清掃活動を行っている個人・団体・商店・事業者の人たちがいます。

ハマロードサポーター(区内22団体)や公園愛護会(区内136団体)も、まちをきれいにしています。

身近なところから自分の住むまちをきれいにし、美しいふるさと緑区を次世代につないでいきたいですね。



▲霧が丘5丁目での地域清掃



▲美化推進員による清掃。ごみ袋数個分のごみが出ます